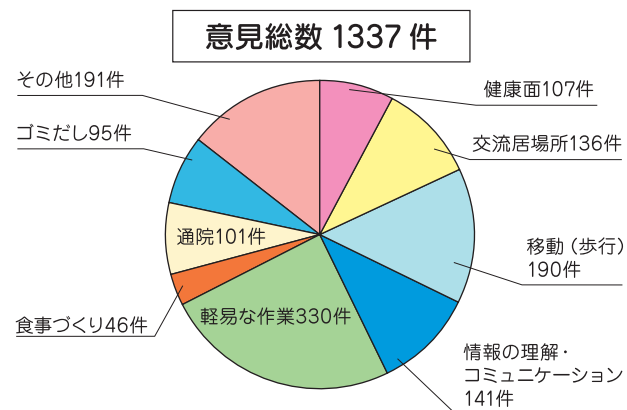


あなたの街で開催した「いるま福祉懇談会」の報告

社会福祉法人 入間市社会福祉協議会

近隣の方と顔と顔を合せて、わいわい・がやがや地域の幸せについて話しあった第4回「いるま福祉懇談会」の集計結果を報告いたします。ご協力ありがとうございました。

- 懇談会は、地域の声（福祉課題）を共有し、考え、その解決に向けて検討する場とされています。今年は、話し合う全体テーマを「助けられ上手な地域づくりを目指して」について「助けが必要な人は、どんなことに困っているか」を中心に話し合い、その困りごとを具体的に解決する住民活動についてアイデアを出し合いました。
- 参加者は総勢 377 名、実施会場は近隣助け合い活動推進会（市内9地区）単位の 11 会場で行い、困り事として出されたカード意見は 1,337 件でした。各地区の近隣助け合い活動推進会別に、カード法で出し合った意見を困りごとのカテゴリーごとにまとめ、円グラフで現し、住民活動解決アイデア策をその横に掲載いたしました。



解決策のアイデア

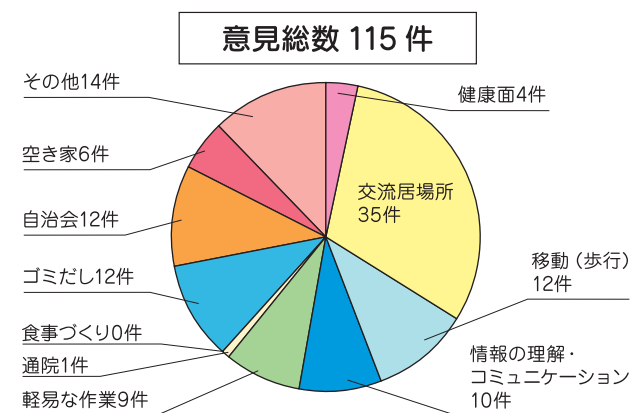
- 困りごとを相談する場所がほしい。
- 地域（地区）内に買い物、ゴミ出し、買い物を助ける住民支えあいの仕組みをつくる。
- 地域間の交流、仲間づくりができるふれあいいきいきサロンを創る。



3 地区別意見

市内9地区、11会場にて地区ごとに懇談会を開き、地域で困っている人がどのようなことで困っているのかについて、参加者の皆さんから意見出しをして頂いたり、みんなで解決するためのアイデアについても話し合っていました。次ページで地区別に集計した意見、アイデアをご紹介します。

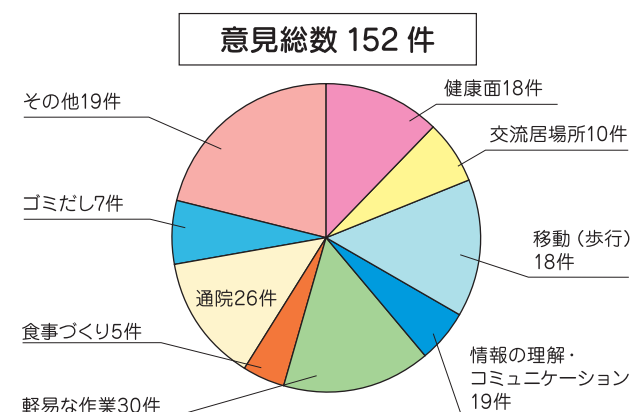
地区 藤沢地区
開催日 平成 27 年 9 月 4 日(金)
場所 藤沢公民館
参加者 39 名



解決策のアイデア

- 自分が具合が悪い時に子どもを見てくれる仕組みを地域に作る。
- 自分が地域の行事に参加する時に、普段出てこない人達にちょっと声を掛けると参加しやすい。
- 乳幼児を抱えた母親などに送迎の手助けをする（検診の未受診防止、子育て支援につながる）。
- 高齢者、障害者などゴミの分別や集積所まで運ぶことが大変な人には、自治会で分担して手伝う。等

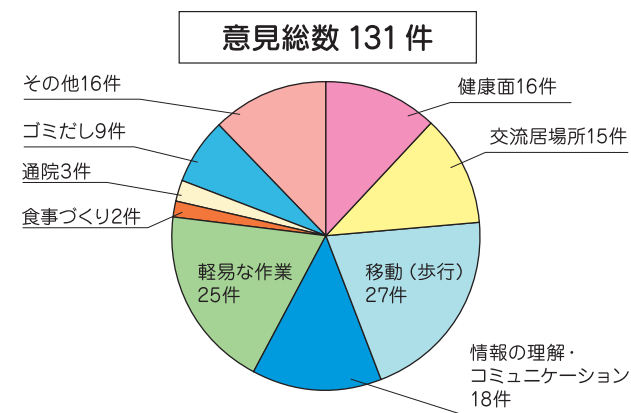
地区 東藤沢地区
開催日 平成 27 年 9 月 14 日(月)
場所 東藤沢公民館
参加者 23 名



解決策のアイデア

- ささえあい活動を PR するため、活動中は「ささえあい活動活動中」等の看板の掲示をする。
- 多様な人材に関心を持ってもらい、支え合い活動に参加してもらうため、活動した人の体験談を広報に載せたり、口コミで広めたりする。
- ささえあい活動は基本的にはボランティアで行っているため、依頼のすべてを担うのは限界がある。家族の協力が必要。等

地区 西武地区
開催日 平成 27 年 8 月 31 日(月)
場所 西武公民館
参加者 84 名



解決策のアイデア

- 家の前でさりげなくおしゃべりをして子どもの見守りをする。
- 孤立、孤独な人をサロンに誘うため、該当者へチラシなどで周知する。
- 移動を支援するため、コーディネーターを配置し相談窓口を設置、助け合いのメニューを作るとともに、事務局を週に1回開設し調整を図る。
- 自治会で助け合い組織づくりの必要性をアピールし、自治会に福祉部を作り、助け合い組織作りを行う。